

# 踊りに 行くぜ!!

新作<ダンス作品>を  
「踊りに行くぜ!!」IIで  
制作しませんか?  
ご応募、お待ちしております!



<http://odori2.jcdn.org>

昨年度(2010年)、<ダンス作品制作環境整備>を目的に  
再出発した「踊りに行くぜ!!」II(セカンド)を、  
今年度(2011年)も引き続き、vol.2として行います。

「踊りに行くぜ!!」II(セカンド)では、全国で築いたネット  
ワークを活かし各地のパートナーと協働して、「A/ダンスプ  
ロダクション・サポートプログラム」と「B/リージョナルダン  
ス・クリエイションプログラム」の2種類の方法でダンス作品  
のクリエイションをサポートし、そこで創られた作品を巡回  
公演します。

「踊りに行くぜ!!」II vol.2で制作・上演する新作の基本  
アイデア/アーティストを募集します。

作品制作+上演を希望される方は、ふるってご応募ください!!

# vol.2

*We're Gonna Go Dancing!! second*

## 作品アイデア/アーティスト募集

応募締切日 2011年6月15日(水) 当日消印有効

## 「踊りに行くぜ！！」Ⅱ vol.2 開催にあたって

＜コンテンポラリーダンスの全国巡回&普及＞を目的に、2000年から10年間継続して「踊りに行くぜ！！」を開催してきました。その結果、全国に振付家やダンサーが増え、同時に公演やワークショップなどを企画・開催する劇場や文化施設などが増え、「コンテンポラリーダンス」を全国に広める役割を果たしてきました。

昨年度から＜ダンス作品クリエイション&巡回プロジェクト＞とし、ダンス作品制作の環境を国内のネットワークを通じてサポートしていくことを目的に、「踊りに行くぜ！！」Ⅱ(セカンド)として再スタートしました。

その背景には、作品を創るために必要な経済面や制作面などが全てにおいて振付家だけの力に委ねられ、満足できるまでリハーサルが行えないなど、作品制作における環境や状況の不十分さが浮かび上がってきました。また、主催者側においても、作品を創るためのサポートを積極的に行っているところがあまりにも少ない現状がありました。

そこで、JCDNでは次なるステップとして、これまでのネットワークを活かし、作品を創ることをサポートする新しいシステムを全国のパートナーと協働して創ることが出来ないかと考えました。

日本全国でダンス作品を滞在制作(=ダンス・イン・レジデンス)できるスペースを確保し、ある一定期間アーティストが滞在し、作品を立ち上げていくと同時に、途中段階での試演会や開かれた批評の場をつくるなど、他者の反応を取り入れながら多角的な視点で作品を練り上げていく。ダンス作品制作をサポートしていくことの面白さと意義が全国に広がれば、もっと日本のダンスは発展していくのではという思いで、「踊りに行くぜ！！」Ⅱ(セカンド)を立ち上げました。

その第1回目を終えて、参加したダンスアーティストが、ダンス・イン・レジデンスを通して集中して作品制作を行なうことの重要性や、各地の主催者や観客の皆様と共に作品制作に携わったことで、作品制作をサポートすることへの共感が生まれ、今後の取り組むべき課題や、更なる必要性をより具体的に実感することができました。

本年度も引き続きvol.2を開催します。既に上演された作品ではなく、これから創ろうとする作品のアイデアを公募し、各地のパートナーと共に選考し、その選出された作品を制作・上演することをサポートします。その方法として、「A/ダンスプロダクション・サポートプログラム」、「B/リージョナル・ダンスクリエイション・プログラム」という2つのプログラムを実施いたします。

このプロジェクトにより、ダンス作品を制作する現場が全国に広がり、観客が共感できる作品をつくりだしていくことを目指していきます。

2011年5月

NPO法人 ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)

## プログラム内容

### A プログラム

#### ダンスプロダクション・サポートプログラム

複数の構成メンバーによる新作品の制作をJCDNと各地の主催・共催者がサポートし、制作された作品を2012年1~3月に巡回公演で上演します。

総合舞台芸術としてのダンス作品を創るひとつの方法として、Aプログラムでは振付家1名だけではなく、作品制作を担う複数の構成メンバー(作・演出・構成・振付・出演・音楽・美術などの役割が明確にされている)による作品を対象とし、公募します。

応募作品の中から今年度は3-4作品を選出し、その作品制作過程を各地の主催・共催者と協働でサポートします。

主なサポート内容は、作品制作の一時期を開催地またはレジデンス協力地域に滞在し、集中して作品制作を行う滞在制作“ダンス・イン・レジデンス”を実施します。レジデンス地域では舞台演出・テクニカルの試演の機会をなるべく行えるようにするほか、途中経過(ワーク・イン・プログレス)段階での試演会の機会を設け、制作過程から複数の客観的な目を増やし、作品のブラッシュアップに役立てられる環境を作ります。その他、ダンス・イン・レジデンス実施以外の稽古場提供を他の団体にご協力をお願いします。また、制作~上演までの経済的なサポートについては、右記「JCDNが提供する項目」を参照ください。

最終的に制作した新作を「踊りに行くぜ！！」Ⅱで巡回公演することにより、作品の質を高めていくことを目指します。

### B プログラム

#### リージョナルダンス・クリエイションプログラム

2011年度の開催地域＜札幌・仙台・福岡・京都(予定)＞各地において、作品の作者となるダンスアーティストが各開催地で募った出演者と新作を制作し上演します。

新たなダンス作品制作方法のひとつとして、ダンスアーティストが、制作したい作品のコンセプトに基づき、各開催地で募った出演者と新作を制作する試みです。

ダンスアーティストが初めて出会う各地の出演者とリハーサルを重ね、作品としての完成度を高めるためのオリジナルな方法論をみつけ出していくことを目指します。出演者の身体性や特徴を活かした振付・演出方法や、その土地の歴史・文化・風土・地形などの特色をリサーチし、そこから物語を紡ぎだすなど、様々なアプローチの機会となるでしょう。

ダンスアーティストが、各地で出演者を選出するところから、ダンス・イン・レジデンスを行う過程、そして作品を上演するまでをAプログラムと同様に現地主催・共催者と協働でサポートします。また、途中経過(ワーク・イン・プログレス)段階での試演会の機会を設け、制作過程から複数の客観的な目を増やし、作品のブラッシュアップに役立てられる環境を作ります。

作者となるダンスアーティスト、各地の出演者、開催地、それぞれにとって未来におけるダンスの可能性を広げるプログラムです。



# 公募概要

A・B 二つのプログラムにて、公募を行います。

## A

### Aプログラム

#### ダンスプロダクション・サポートプログラム

「踊りに行くぜ!!!」IIで制作、巡回公演で上演する新作の基本アイデアを公募します。

過去に上演されたことのある作品ではなく、新作のアイデア・コンセプトを公募します。また、振付家1名だけではなく、作品制作を担う複数の構成メンバーによる応募を対象とします。特に、作・構成・演出など、作品の持つ世界観をどのように観客にみせたいのかを担う役割を、振付家のみ視点ではなく多角的な視点による制作方法をとり入れた作品を募集します。

#### Aプログラムの流れ

- ◇7月中旬頃までに、公募により制作・上演する作品を決定。
- ◇夏頃までに、JCDNと主催者とアーティストで、制作方法やレジデンス場所・期間などを決めるミーティング。
- ◇9月～12月の間の数週間、ダンス・イン・レジデンスを実施。  
＜レジデンス予定会場＞鳥取：鳥の劇場／別府：BEPPEU PROJECTの関連施設／和歌山：上富田文化会館 ほか
- ◇レジデンス期間中に、試演会、作品のプレゼンテーションなどをアーティストと各地主催者と相談して実施。
- ◇2012年1～3月「踊りに行くぜ!!!」II＜札幌・仙台・福岡・鳥取・関西・東京＞(予定)の6開催地のうち、2ヶ所以上で上演。なお、公演日の前2～7日間をリハーサル期間とする。

※いずれも、期間は相談の上決定します。

#### 応募条件

- 構成メンバーは、作<sup>※1</sup>・演出・構成・振付・出演・音楽・美術などの役割<sup>※2</sup>を明確にすること。
- 移動人数が5人までの作品であること。
- 上記の“Aプログラムの流れ”を読んで、その内容に参加可能なこと。
- 応募作品は、2012年3月までに他の企画で上演しない作品に限る。
- 作品の上演時間は、30分程度とする。
- 基本的に、舞台監督・照明・音響は、現地またはJCDNが用意したスタッフで行う。

#### JCDNが提供する項目：

- 2次選考時における片道交通費。
- 作品制作費〔作品制作における演出・振付費、リハーサル費、衣裳・道具制作費、映像制作費、リハーサル会場(JCDNが用意する会場を除く)費などの諸経費〕、及び巡回公演の上演料として100～150万円を予定。
- ダンス・イン・レジデンス時における5人までの交通費、宿泊費、会場費、スタッフ費など。
- 巡回公演における5人までの交通費、宿泊費。
- 巡回公演における上記以外の費用(広報・宣伝費、会場・舞台設営費、テクニカルスタッフ費など)。
- 11月1日～30日の間を森下スタジオ、一部期間をトヨタ自動車東京本社内施設(いずれも東京)、使用可(Aプログラム出演者でシェアする)。

## B

### Bプログラム

#### リージョナルダンス・クリエイションプログラム

2011年度の開催地＜札幌・仙台・福岡・京都(予定)＞のいずれか1ヶ所で、開催地で募った出演者とダンス作品制作を行うアーティストを公募します。

出演者は、開催地主催者と相談の上、最終的に選出されたアーティストが決定します。

#### Bプログラムの流れ

- ◇7月中旬頃までに、公募により＜札幌・仙台・福岡・京都(予定)＞の各開催地で上演する作品を制作するダンスアーティストを決定。(鳥取は公募を行わない。)
- ◇その後、JCDN、主催者、アーティストで、地元出演者の公募方法・人数・制作時期などのミーティング。
- ◇12月までに、出演者を公募・オーディション等で決定、ダンス・イン・レジデンスによる作品制作を実施。
- ◇レジデンス期間中に、試演会、作品のプレゼンテーションなどをアーティストと各地主催者と相談して実施。
- ◇公演日の前3日～10日間をリハーサル期間とする。

※いずれも、期間は相談の上決定します。

#### 応募条件

- 応募可能なアーティストは1名。  
移動人数は、本人とアシスタント1名まで相談しながら決定する。
- 上記の“Bプログラムの流れ”を読んで、その内容に参加可能なこと。
- 作品の上演時間は、30分程度とする。

#### JCDNが提供する項目：

- 2次選考時における片道交通費。
- 作・構成・演出・振付料として30万円程度を予定。
- 上記の他、アシスタント費、衣装、小道具費等に関しては、相談の上決定。
- ダンス・イン・レジデンスにおける交通費、宿泊費、リハーサル会場費など。
- 公演時の交通費、宿泊費。

※1 作者・作：作品の作者。作品の世界観、アイデア、イメージ、コンセプトをつくりだす役割。演出、振付、他の役割を兼ねても、兼ねなくてもよい。

※2 役割はここに記されている項目に限らない。それぞれの作品制作において必要な役割であれば良い。

◎A/Bいずれも、“交通費”は居住地の主要な駅から開催地までとする。

◎海外在住の方の応募については、本要綱の「JCDNが提供する項目」に記載のある移動費、宿泊費以外は自己負担となります。

### 2011年度「踊りに行くぜ!!!」II vol.2 公演開催地域・日程 ※2011年5月時点の予定。

札幌 1月15日／仙台 1月下旬～2月上旬／福岡 2月18日／鳥取 2月25日／関西 3月10日・11日／東京 3月16日・17日

★開催時公演内容は、Aプログラムから2作品、Bプログラムから1作品を組み合わせで上演。



# 応募提出書類・選考に関して

下記の1から6(7)をご提出ください。

フォーマットは自由ですが、紙資料は手書きではなく印字されたもの(A4サイズ。枚数は自由)を郵送ください。

## プログラム A

### ダンスプロダクション・サポートプログラム

1. 作品名、またはそれに準ずるタイトル/作品のテーマ、あるいはコンセプト、アイデアなど、制作したい作品についての説明文(1000字以上)  
(日本語のみ/筆者名を記入すること。)
2. 応募構成メンバー氏名・プロフィール・年齢  
◇構成メンバーの役割(応募条件を参照)を明確にし、該当する項目を記入ください。  
◇原則的に一人で全ての役割を担う作品の応募は受け付けません。
3. 作者・演出家・振付家などの参考映像資料  
◇過去の作品や、現在進行形も可。  
◇作品数は問いませんが、合計30分以内を1枚(DVDのみ受付)に納めてください。  
◇映像の内容がわかる紙資料を添付してください。
4. 代表者連絡先(氏名・応募する役割・住所・連絡がしやすい電話番号・メールアドレス(必須))  
◇電話でお問い合わせすることもありますので、作品内容やスケジュールについて答えられる方。
5. 2012年1-3月の参加メンバーの予定
6. 2次選考<2011年7月9日(土)、10日(日)>に参加可能かどうか。またその時間帯。

## プログラム B

### リージョナルダンス・クリエイションプログラム

1. 作品名、またはそれに準ずるタイトル/作品のテーマ、あるいはコンセプト、アイデアなど、制作したい作品についての説明文(1000字以上)  
(日本語のみ/筆者名を記入すること。)
2. 開催地で出演者を募集する際、あなたが希望する出演者の人数、年齢、性別、条件(ダンサーか、ダンス経験の有無など)
3. 今年度のBプログラム開催地<札幌・仙台・福岡・京都(予定)>の中で、作品制作を希望する地域があれば、その地域名と希望理由。特に希望がない場合は、記載なしでよい。
4. 応募者(作者)の参考映像資料  
◇過去の作品や、現在進行形も可。  
◇作品数は問いませんが、合計30分以内を1枚(DVDのみ受付)に納めてください。  
◇映像の内容がわかる紙資料を添付してください。
5. 応募者(作者)の氏名・プロフィール・年齢
6. 応募者連絡先(氏名・住所・連絡がしやすい電話番号・メールアドレス(必須))  
◇電話でお問い合わせすることもあります。
7. 2次選考<2011年7月9日(土)、10日(日)>に参加可能かどうか。またその時間帯。

## 選考方法

<1次選考(書類)> NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)により、応募書類・映像資料による選考を行います。

<2次選考(公開プレゼンテーション)> 1次選考を通過された方を対象に、2011年7月9日(土)・10日(日)のいずれか1日、京都にて公開プレゼンテーションを行い、選考委員により選出します。

- ★1次選考の結果は、7月9日の一週間前をめどに、連絡先メールアドレスへお知らせします。
- ★2次選考は、作者にあたる方1名に京都にお越しいただき、応募作品のプレゼンテーション、質疑応答を行っていただきます。詳細は1次選考終了後、通過した方にお知らせいたします。尚、本選考は一般公開します。
- ★京都までの移動費の片道分をJCDNで負担します。
- ★原則的に2次選考に参加できる方を対象としますが、どうしても両日とも都合の悪い方は別の方法での対応を考慮します。

## 選考委員

斎藤ちず(札幌/NPO法人コンカリーニョ理事長、演出家・プロデューサー) | スウェイン佳子(福岡/NPO法人コデックス代表)  
千葉里佳(仙台/bureau demain代表、ダンサー・振付家) | 中島諒人(鳥取/鳥の劇場主宰、演出家)  
佐東範一・水野立子(NPO法人JCDNディレクター) ※他、決定次第webにて公開します。

★最終的に、Aプログラムから3~4作品、Bプログラムから各開催地1名を選出予定。

## 応募締切日 2011年6月15日(水) 当日消印有効

上記の提出物を二部ずつ同封の上、下記まで郵送ください。  
\*映像DVDは1セットで可。

応募資料送付先: 〒600-8092 京都市下京区神明町241 オパス四条503  
NPO法人JCDN 「踊りに行くぜ!!」II vol.2 公募係(AまたはBを明記)

- ご注意
- A・B両方の応募は可。但し、選出する場合はどちらか一方のみ。
  - Aは2-5名の作品構成メンバーによる作品、Bはアーティスト1名による応募が対象となります(応募条件を参照)。

※応募資料は返却できませんのでご了承ください。 ※必要書類が全て揃っているか十分ご確認の上、応募ください。  
※資料映像DVDに関して©コピーガードをかけないでください(各選考委員に配布のため) ©ファイナライズされているかどうかを必ずご確認ください>